

## 「発言」への嬉しいメッセージ

久しぶりに中日新聞「発言」に投稿した。ヤングを含めて、多くの人が投稿しているようであり、たぶん掲載されないと思っていた。想定外にも14日掲載された。それも右上「発言」欄トップである。「原発の情報 隠さないで」と題して下記のように。

その夜、卒業生から「発言」を読んだというメールが届き、やはり嬉しかった。この卒業生は前から、私が投稿していないか、中日・朝日両紙を毎日チェックしているそうだ。卒業生自ら投稿してくれることを期待しているのだが。

翌日には、京ちゃんお母さんからiPadに嬉しいメッセージが届いた。お母さん

の了解を得て、褒められ過ぎですこし恥ずかしいが一部をしよう。

「昨日、『発言』を家族、スタッフ全員で拝見致しました。先生の鋭い切り込みが、短い文章の中で全て伝えられていて、素晴らしい内容でした。原発問題が、だんだんと忘れ去られていく事を私達がかもって声を出していくべきなのに、大切なことほど、利権が絡んでややこしいことになってしまうこと。本当に自分達の無力さを感じずにはいられません。先生のような方が、それを監視し、社会に伝えて下さる事はとても大切な積み重ねですよね。障害児の就学問題も、原発に比べたら小さい内容ですが、同じような事があります。(たとえば就学時健康診断のことなど) -----

どんな事にも、深い深い裏事情が隠されている世の中。常に疑問を持って「正しい目」を養っていきたいです。権力やお金が沢山あっても、それが必ず幸せとは言えないという事が、全てに通じているような気がします。先生に出会えた事で、又々熱い感情が高まってきました。」

こんなメッセージをもらうと、また「発言」したくなる。レポートに書きたいことが山ほどある。これからもレポートなどを書き、それを発信したい。

(2015年4月19日)

